

1. 環境チャレンジ目標2030

環境チャレンジ目標
エコチャレ
2030

目標年度：2030年度

2030年に向けた
環境チャレンジ目標を
2018年度に策定し、
取り組みを
推進しています。



チャレンジ1

2050年度には、
排出量実質ゼロを
めざす!

事業活動における
CO₂排出量を半減!

重点施策

- 設備更新／車両更新
- 省エネチューニング
- 太陽光自家発電・自家消費
- 電気自動車・トラックの導入
- コープでんきへの切替



チャレンジ2

事業活動における
食品廃棄物を半減!

重点施策

- 店舗廃棄重量削減
- フードバンクなどへの食品提供拡大
- 食品リサイクル率向上



チャレンジ3

事業活動における
プラスチック使用量を
25%削減!

重点施策

- プラスチック製容器包装の削減
- 再生プラやバイオプラなど代替素材への切り替え推進
- プラ削減につながる商品・サービスの開発・供給促進



チャレンジ4

環境に配慮したエシカルな
商品やサービスの
開発・供給推進!

重点施策

- 環境配慮型のエシカルな商品・サービスの開発・供給推進
- 地産地消の推進



チャレンジ5

組合員とともに
エシカル消費を拡大!

重点施策

- エシカルな商品、エシカルな暮らしのあり方に関する学習・広報の推進
- 組合員とともにエシカル消費を拡大



2. 「環境チャレンジ目標2030」にもとづく2025年度計画

〈チャレンジ1〉CO₂排出量を半減!

- 再エネ100%事業所の対象事業所数を維持。
- 宅配コースマネジメントによる配送ルートの見直しを継続し、年間走行距離を削減。
- EVトラックの導入を検討。
- 設備更新の際、省エネ設備(冷ケース・LED・空調)への切替えを促進。

〈チャレンジ2〉食品廃棄物を半減!

- 食品残さ回収対象店舗を65店舗に拡大。
- 店舗にてチャンスロス・ロス削減の施策を実施するとともに、「管理日数点検ツール」の導入を検討。
- 「てまえどり」の認知向上に向けた施策を検討。
- 遠隔地の店舗において消滅型生ごみ処理機を設置し、微生物による処理を実施。
- 宅配事業における返品商品や予備商品の有効活用を推進。

〈チャレンジ3〉プラスチック使用量を25%削減!

- 商品の容器包装や店舗・宅配のプラ資材の使用量削減策を検討。
- 畜産ノントレイについて、一部改装店においてコーナー化によるMD強化を推進。
- 広報・学習会を通じ「マイバッグ運動NEXT」の推進強化。

〈チャレンジ4〉環境に配慮したエシカルな商品やサービスの開発・供給推進!

- 6月と10月のエシカル強化月間にエシカルな商品の企画・供給促進。
- 宅配にて廃食油のリサイクルを展開。
- コープでんきの理解を深める取り組み推進(エコファームソーラーシェアリング野菜プレゼント)。
- 寄付機能付きペットボトル回収機の設置、寄付金の贈呈。
- 羽毛回収・リサイクルについて、店舗での継続実施・強化(ダウンジャケットの積極回収)。
- つめかえパックリサイクル(「神戸プラスチックNEXT」)の取り組みを強化。

〈チャレンジ5〉組合員とともにエシカル消費を拡大!

- 「玉津のつどい場(たまろっと)」のSDGs拠点化を推進。
紙リサイクル機器「ペーパーラボ」を活用し、資源循環・障がい者雇用の取り組みを見える化を推進。
- エシカル消費をテーマとした「地域つながるフォーラム2025」を開催(11/15)。
- エシカルやSDGsに関する講演会・学習会(オンライン含む)を実施し、地域全体で取り組みを推進。
- フードドライブ常時受付(全C店)継続、店舗・宅配での集中取り組みを年2回(9月・1月)開催。
- 職員研修(「まNavi」)ツールとしてSDGs関連映画の視聴・学習企画「シネマ de SDGs」を継続開催。
- 日生協主催のコープサステナブルアクション(「生き物探し」「WEB学習会」等)に積極参画。
- 古紙めーむ・宅配内袋の返却の呼びかけ強化を実施。回収率向上を促進。
- 『ステーション』等への情報掲載を通じて、エシカル消費・SDGsに関する情報を発信。
- 「ラジオ関西」にて環境の取り組み(「コープエコのはなし」)を毎月放送。

3. 環境チャレンジ目標「エコチャレ2030」の2024年度達成状況

【チャレンジ1】

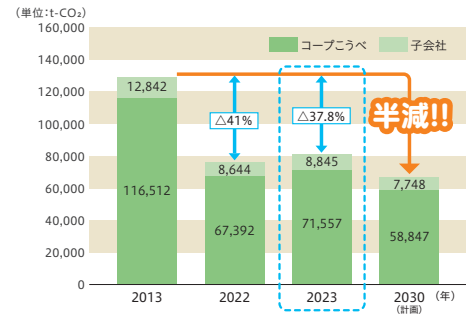
事業活動におけるCO₂排出量を半減！

〈取り組み・達成状況〉
エネルギー使用量の削減や再エネ100%事業所の展開など、「量の削減」・「質の改善」両面に取り組み。

**CO₂排出量(2023年度)は
基準年比62.2%(▲37.8%)に削減。**

※CO₂排出量は最新の2023年度確定値を記載
(2024年度実績は2025年11月頃に確定)

■2030年までのCO₂削減計画



【チャレンジ2】

事業活動における食品廃棄物を半減！

〈取り組み・達成状況〉
エコファーム残さ回収店舗の拡大、店舗・宅配・食品工場でのロス削減強化。

**基準年(2015年)比
62.4%(▲37.6%)に削減。**

■食品リサイクルループのしくみ



【チャレンジ3】

事業活動におけるプラスチック使用量を25%削減！

〈取り組み・達成状況〉
容器包装や資材における使い捨てプラスチックの削減、学習会対応、広報強化に取り組み。

**基準年(2017年)比
80.2%(▲19.8%)に削減。**

■フードプランのノントレイ商品を導入。
フードプラン×ノントレイの組み合わせでSDGsに関心が高い組合員への訴求を強化



マイバッグ運動NEXT

【チャレンジ4】

環境に配慮したエシカルな商品やサービスの開発・供給推進！

〈達成状況〉
エシカルな商品や「コープでんき」の普及・拡大、脱プラ施策の強化等を実施。



コープスのフレンドリーバナナ

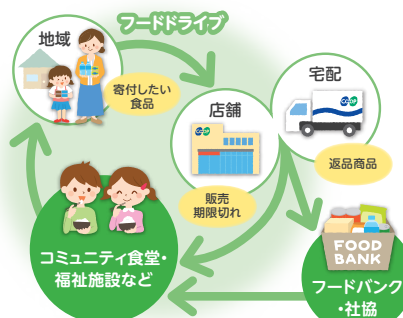


生産地のフィリピンミンダナオ島のビスカイヤ農園

【チャレンジ5】

組合員とともにエシカル消費を拡大！

〈達成状況〉
コロナ第5類への移行後、リアル・オンライン等を併用しエシカル消費・活動を展開。



フードドライブ



「てまえどり」呼びかけの様子